

ファームウェア 5.1.1 リリース・ノート

作成日：2017年7月26日

重要なお知らせ

- ファームウェアのアップデートを行うと、ダウングレード(ver 4 以下) はできません。
※ファームウェアアップグレード中に電源を落とさないでください。正常に動作しなくなる恐れがあります。また、アップデート後には、再起動を促すメッセージが表示されますので、必ず再起動を行ってください。
- 古い録画データを上書きするためには、カメラ設定>詳細設定のページでディスク残量を5% に設定してください。
- Internet Explorer でライブ映像を見たり映像のエクスポートを行う場合には、信頼済みサイトの一覧にVioStorの IP アドレスを追加してください。IE 経由でNVR にアクセスした際にActiveX アドオンをインストールする旨のウィンドウが表示された場合は、インストールしてください。またUAC 設定をOFF にしてください。
- Windows PC で、Google Chrome を使用しVioStor のライブ映像を表示したり録画ファイルを再生するには、監視用クライアントが必要です。まずは弊社web サイトのダウンロードページにアクセスして、監視用クライアントをダウンロード、インストールしてください。
- ファームウェアver 5.1.1 の推奨OS はWindows7/8.1/10 Professional となります。また、Internet Explorer のVerはIE11 を使用していただくことをお勧めします。
- ファームウェアのアップグレード後は、念のために設定の確認をお願いします。
- クリックアンドゴー機能は、カメラのメーカー、型番によって使用できないものもあります。
- IVA機能を使用する場合は、別途弊社HPもしくは、同梱CDに入っているQVRクライアントをご使用ください。

追加カメラ

※最新のカメラリスト(※Ver5.1.1)は 弊社HPをご覧ください

仕様変更及び修正

1. アラーム録画構造の変更 (FTPを使用しない構造への変更)

【対象機種】

VB-M42, VB-H43, VB-R11, VB-R11VE, VB-R10VE, VB-H41, VB-M40, VB-S30D, VB-S31D, VB-S805D, VB-S905F, VB-S900F
VB-H630VE, VB-H730F, VB-M620VE, VB-M50B, VB-H651V, VB-R12VE, VB-R13, VB-R13VE, VB-H652LVE, VB-H651VE, VB-H751LE

2. アラーム録画において音声検知録画及び、方向検知機能においてのアラーム録画機能の追加

(※カメラ側の設定により)

【対象機種】

VB-M42, VB-H43, VB-S30D, VB-S31D, VB-S805D, VB-S905F, VB-S900F, VB-S800D, VB-H730F, VB-H630VE, VB-R11, VB-R11VE
VB-R10VE, VB-H41, VB-M40, VB-M620VE, VB-M50B, VB-H651V, VB-R12VE,VB-R13,VB-R13VE,VB-H652LVE

3. 継続PTZ対応機種(※コントローラー長押しでPTZが持続する)

【対象機種】

VB-R10VE, VB-R11, VB-R11V, VB-R12VE, VB-R13, VB-R13VE,VB-M50B

4. 音声双方向機能の追加

【対象機種】

VB-M42, VB-H43,VB-S30VE,VB-S800VE,VB-S910F

5. オートフォーカス機能の追加 (※画面上を右クリックすることでメニューが出てきます。)

VB-S30D VB-M42 VB-H43 VB-S30V

主な追加機能

- HDD異常時(HDD S.M.A.R.T、IOエラー、RAID異常) の定期通知機能の追加
- パトライトとの連動通知機能追加
- マルチサーバーの総数変更、256VioStorチャンネル (※ただし、VioStor登録台数上限30台まで)
- マルチサーバーポート、別ポート使用可能